

DNL

MKコンセント

3PEF

(250V・12A)

(φ1.6またはφ2.0 銅単線専用)

(数量1個)

取扱説明書

保存用

ご購入ありがとうございます。ご使用前に必ずお読みください。

取付工事には電気工事士の資格が必要です。

必ず電気工事店へご依頼ください。

この説明書は取付工事が終わりましたら製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

DNライティング株式会社

東京都品川区西五反田1-13-5
Tel.03-3492-4460

20年10月13

安全上の注意



警告



- 取付工事や清掃、温度ヒューズ交換のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 万一、煙がでたり、変な臭いがあるなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。



- コンセントの隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
- 傷んだり変形したコンセントは使用しないでください。感電、火災の原因となります。
- コンセントの受け刃(充電部)には触れないでください。感電の原因となります。
- 温度ヒューズの交換の際は、電器店、工事店へ依頼し、指定以外のヒューズを使用しないでください。火災の原因となります。



- 必要な作業以外の分解、改造は絶対にしないでください。故障、感電、火災の原因となります。



- 電源接続の際は、取扱説明書にしたがって確実におこなってください。接続が不完全だと感電、火災の原因となります。
- 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実におこなってください。感電、火災、ケガの原因となります。
- 定格電流以下の負荷で使用してください。感電、火災の原因となります。

- アース工事は、電気設備技術基準にしたがって確実におこなってください。アースが不完全だと、感電の原因となります。



注意

- アース線の接続箇所を間違えないよう注意してください。感電、火災の原因となることがあります。
- 風呂場など湿気や水気のあるところでは使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 暖房機器、火気などの上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。
- 濡れた手でコネクタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど)で使用しないでください。火災、爆発の原因となることがあります。

- 周囲温度は5℃~35℃の範囲で使用してください。温度ヒューズが不要動作したり、故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 床、什器等の清掃の際は、コンセントに水や薬品がかからないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 強い衝撃を与えないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。
- 粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 屋外では使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 塗料などを塗らないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。

ご使用上の注意

- 接続する電線は取扱説明書にしたがって使用してください。
- 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を湿らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。

- 什器専用です。什器以外の電源には使用しないでください。

保守・点検

- 配線器具には寿命があります。
 - 設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検交換をおすすめします。
- ※使用条件は周囲温度30℃

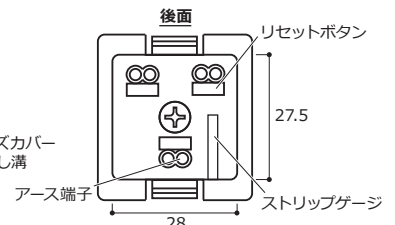
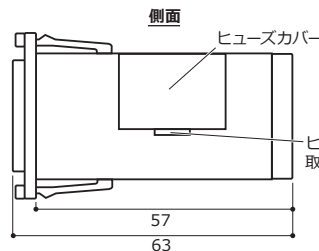
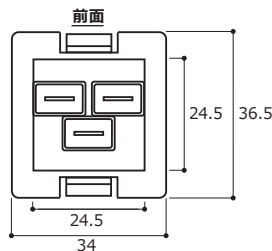
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社のホームページまたは製品カタログに掲載)
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

各部の名称と外形寸法

単位:mm

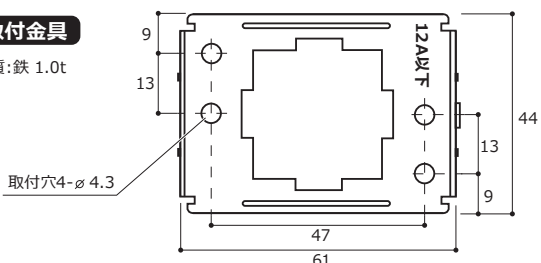
コンセント

材質:PBT
定格:250V・12A



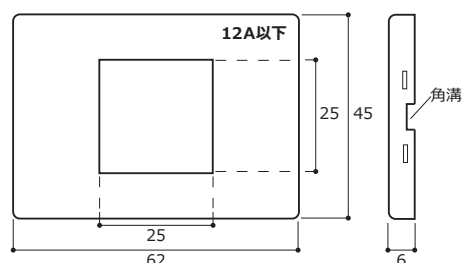
取付金具

材質:鉄 1.0t



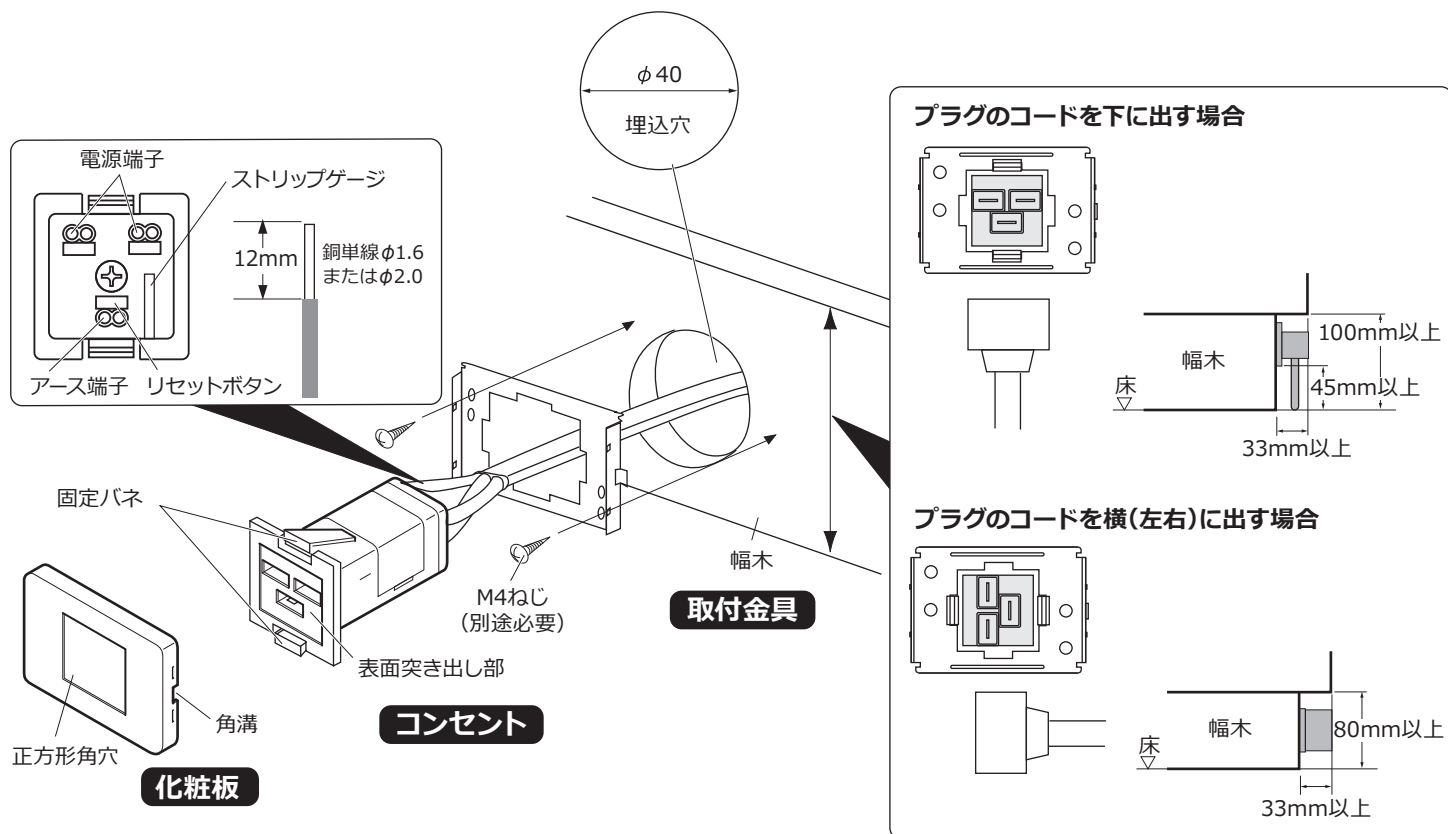
化粧板

材質:ステンレス 0.3t



取付方法

- ①コンセント取付位置にφ40mmの埋込穴を開けてください。
- ②取付金具をM4ねじ(別途必要)で確実に固定してください。
- ③埋込穴を通した電線(銅単線φ1.6またはφ2.0)の先端を、ストリップゲージに合わせて12mmストリップし、心線が止まるまでコンセントの端子へ差し込んでください。
アース線は、間違いのないようアース端子へ接続してください。
接続後は電線1本づつを引っ張って、確実に接続されていることを確認してください。
※ 電線を外す場合は、マイナスドライバーでリセットボタンを押しながら電線を引き抜いてください。
※ 電線を差した隣の端子は、送り配線用です。



- ④プラグのコードを出す方向によってコンセントの向きを変え、固定バネをつまんだまま取付金具へ押し込んでください。特に床との距離がない場合は横(左右)向きにしてください。
- ⑤化粧板の正方形角穴にコンセントの表面突き出し部がはまるように、化粧板を取付金具へ装着してください。

【温度ヒューズ交換方法】※温度ヒューズは当社別売品(MKヒューズ)を必ず使用してください。

- ①温度ヒューズの切れた原因を追及し改善してください。
- ②化粧板の角溝にマイナスドライバーを差し込んでひねり、化粧板を取り外してください。
- ③コンセントの固定バネ部を抑えながらコンセントを引き出してください。
- ④コンセントの両サイドにあるヒューズカバー取り外し溝にマイナスドライバーを差し込んでひねり、ヒューズカバーを外してください。
(温度ヒューズはヒューズカバーにセットされた状態で外れます。)
- ⑤各温度ヒューズの導通を確認し、切れた温度ヒューズを外してください。
- ⑥新しい温度ヒューズを黒色部側から差し込んで確実にセットしてください。
逆向きに差し込むと完全にセットされません。
- ⑦ヒューズカバーから温度ヒューズのリードがはみ出していないことを確認し、ヒューズカバーの突起部が電源刃側になる向きで、カチッと音がするまで確実に装着してください。
ヒューズカバーを逆向きにすると完全に装着されません。

